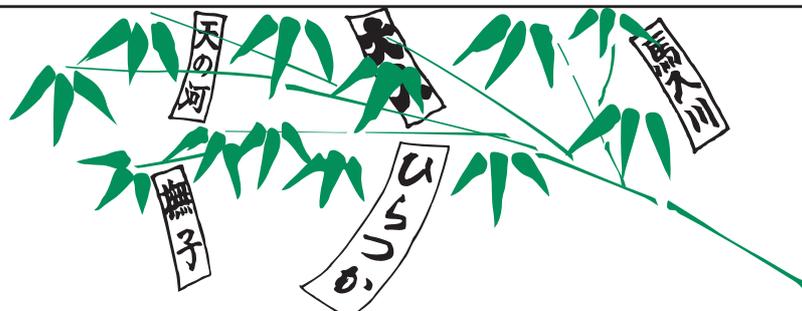




2012~2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ● 副会長 鳥海衡一 ● 幹事 清水雅広 ● 会報委員長 関口幸恵 (2012~2013年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2885回 2013年3月21日 グランドホテル神奈中 週報第2885

本日の卓話者ご紹介

(株)JTB 法人東京・法人営業神奈川西支店
支店長 小林 昭 会員



卓話

クルーズの魅力・楽しみ方について

(株)JTB 法人東京・法人営業神奈川西支店
支店長 小林 昭

●「クルーズ」の定義

広辞苑で引くと「周遊船旅行」。なんかこれじゃ全然魅力を感じませんね…。最近良くクルーズって聞きますが、日本でクルーズが普及し始めたのは結構新しくして1989年(平成元年)がクルーズ元年と言われてます。この時期を境に日本船籍のクルーズ船もいくつか出てきました。代表的なところで、飛鳥1ですとか、にっぽん丸、ふじまる等がそうです。

●クルーズの魅力

クルーズの好きな人や経験のある人は、こんなところに魅力を感じます。

まず1つ目として、船そのものがデスティネーション(目的地)の一つである。イメージとして客船ターミナルやきれいな港に豪華客船がいれば乗ってみたいと思いますよね…。たまに横浜の客船ターミナルに大型船が着岸すると、かなり目立ちますよね…。クルーズ客船が飛行機や列車、バスとは根本的に異なるのはそこが「快適な滞在空間」であることであり「洋上のリゾート」と言っても過言ではないと思います。そして最近の客船は大型化しており、アミューズメント化しています。船によってはカジノはもちろんシアターやショッピングアーケード、アイススケートリンクやサーフィンプール、遊園地まで備えた船も出てきました。乗船したらそこが目的地の一つであると言われるのが、こんなところからもうかがえます。船で行くではなく、まず船に行くのがクルーズだと思えます。

2つ目としては「旅の煩わしさ皆無の手ぶらの世界」と言うことですね…。通常の旅行では都市が変わるとスーツケースの荷造りをし直し、飛行機に乗る場合は1時間も2時間もはやく余裕を持ち空港へ行かなければなりません。しかしクルーズでは乗船して船室で荷ほどきをしたら、下船するまで手ぶらの休日を楽しめるということです。又、陸上の周遊旅行のように重いスーツケースを引きずりながら、盗難に気を

付けながら移動する煩わしさから解放されます。寄港地での観光も身軽に楽しめることや、外国港での上陸はトランジット扱いになるのでパスポートは船に預けたままで上陸OKがほとんどです。

その他、日本船籍の船の場合は、ご自宅から船に宅急便を出せばご自身の部屋まで宅配もOKです。家から手ぶらでOKの旅行って良いですよ…。シニアに人気があるのもこんなところもあると思います。

3つ目としては「寄港地は向こうからやって来る」と言うことです。飛行機や列車、バスの旅は目的地に向かって移動しているという実感がありますが、クルーズは滞在実感はあっても、移動していることに気付かないことが多く、言い換えれば移動に伴う疲労がほとんどないと言うことです。「洋上のリゾートホテル」で暮らしているうちに、島や陸地が向こうから接近してくるようになるのがクルーズです。広々とした空間ですのでエコノミー症候群等とは無縁ですし、少々足腰に自信のないご年配やハンデキャッパーの方でも、移動の疲れを知らないまま大移動が可能です。

4つ目は万全のセキュリティ態勢が引かれ安心・安全が確保されると言うことです。乗船/下船の際は、穏やかな雰囲気ながら厳格な搭乗者チェックが行われ、不審な人物や関係者以外の乗船は厳しく規制されています。テロや伝染病などの危険が予測される地域への航行は、事前情報を的確に分析してコースや日程を適宜、変更もしますし、低気圧の接近や気象状況には敏感に対応して、最も安全で安定したルートを航行します。それから乗船するとID変りりのパスセンジャーパスが発行され、このパスが身分証明書とクレジットカードの役割をします。したがって船内はキャッシュレスで貴重品を携帯する必要がありません。

ただ一つ面倒なのがポートドリルです。ポートドリルとは救命艇訓練のことです。出港後24時間以内に乗船者全員に義務付けられている避難訓練です。私は以前、参加しなくてもバレないだろうと、たかをくくり部屋に隠れて仕事をしていたのですが、みごとにバレ大目玉を食らったことがあります。もしこれからクルーズに参加される方がいましたら必ずバレますので気を付けて下さい。

余談ですが、私がクルーズで一番好きな時間は早朝です。朝、目が覚め洋上での早朝食は本当に気分良いです。又、日本船籍の船ではサンセット大浴場も良いですね…。

●クルーズで良くある質問

◆船酔いしませんか？

クルーズ(船旅)と聞いて船酔いを心配する人は、過去の経験でフェリーや釣り船などで船酔いを経験された方が多いと思います。フェリーはA地点からB地点へ定時で運行する事を原則にしている交通手段で、揺れないよう航行するよりも定時に入港する事を優先している事。釣り船は客船とは比較にならないほど小さいので言うまでもなく、波の影響を大きく受けます。現在のクルーズ客船は、最も揺れない海域に配船するようにスケジュールを組み、さらに最も揺れないとされる航海速度: だいたい18ノット位で航行し揺れを最小限に抑えるようにしています。ちなみに1ノットとは1.852キロ、18ノット=33キロ。又、現在のクルーズ客船は、横揺れをコンピューターで制御するフィン・スタビライザーが付いていますので、横揺れについてはほとんど感じなくなっています。ちなみにこのフィンスタビライザーは日本人の発明のものです。縦揺れについてはなるべく大きな船に乗ることが重要です。その他、最悪の場合はクルーズドクターを訪ね

<出席報告>

本日 3月21日	会員数 64名	対象者 58名	出席者 46(41)名	出席率 73.02%			
前々回 3月7日	会員数 62名	対象者 56名	出席者 47(42)名	出席率 77.05%	MUP 3名	計 50名	修正率 81.97%

て下さい。私も船は弱いほうですが、クルーズではまだ1回も船酔いは経験していません。

◆退屈しませんか？

未経験の方はそう考える人もいますが、全く心配はいりません。机上にクルーズの1日の例を置きましたが、ご覧の通りとても消化できない程のアクティビティがあります。又、寄港地ではエクスカージャーもありますので、むしろ船によってはわざとゆっくりしてももらえる時間を作る為に、ノーアクティビティDAYを作る程です。

◆高いのでは？

イメージはクルーズ(船旅) = 高額と思っている人もいるようですが、これはマスコミが悪いですね…。TV等ではやたら豪華とか世界一周でスイートルーム1000万とかやっていますが、こんなのは極端なケースで、日本船籍の1泊2日のクルーズ料金は一人当たり4.5万です。高級旅館やスイートルーム並みの料金です。又、多くのお客様に理解されていないのはクルーズ料金の内容です。アルコールは除きますが乗船してから下船するまでの食事代1日3食及びスナック/ミットナイト・ビュッフェ/朝食・宿泊費・パーティー参加費・映画やライブショーなどのエンターテイメント費・カルチャー教室受講料・ジムやプール等のスポーツファシリティー費・その他移動費これらが全部入ってます。計算してもらえれば、かなりコストパフォーマンスが高いことを実感してもらえるとします。

それから船には日本の旅行のようにシーズンリティーがほとんどありませんのでGWや夏のお盆の時期、年末年始等はかなりお得だと思います。今日お持ちしております小笠原クルーズでGW、6日間でボトム料金は20万前半からですので、かなりお得だと思います。通常この時期に飛行機で旅行をすれば、ほとんどノーマル料金で航空運賃だけで7、8万はすぐだと思います。この後クルーズのカテゴリー分けをしますが、安いカジュアル船では1日当たり100\$前後のクルーズもあります。

●クルーズ船のカテゴリー分け

大きく分けると3つ、小さく分けると5つになります。

◆一番下のクラスでカジュアルクラス

机上のコピーをご覧ください。全クルーズ乗船客数の85%がこれです。このクラスの船はファミリーの需要から熟年の需要まで気軽に楽しむタイプです。ロイヤルカリビアンやスタークルーズが代表的です。この2つには私も乗りました。料金的には1日当たり100\$前後の格安クルーズです。日数は3~7日間ほどです。カリブ海クルーズやアジアクルーズが主流です。乗客定員は2000名を超す7万トン以上の船が多いです。ちなみに最大の船はロイヤルカリビアン22万トン・5400名乗ります。全長361メートル・幅63メートル・15階建・2700室です。この船には遊園地もあります。先ほど揺れの話をしましたけど、これじゃ揺れるわけじゃないですよ…。

◆その次のプレミアムクラス

私がみなさんに乗ってほしいクラスです。全クルーズ乗客数の10%。熟年層やリタイヤしたカップル・ハンムーン等は主流になってきます。日本人に人気なのがプリンセスクルーズです。料金的には1日当たり200\$を超すクルーズ料金で、日数は7日から2週間前後です。初夏のアラスカ沿岸クルーズやパナマ運河を通過するクルーズなどがあります。乗客定員は500名~3000名位まで様々な船があります。主流は10万トンの船です。

◆その上のラグジュアリークラス

ワールドクルーズや2週間から3か月以上に及ぶロングクルーズの設定が多いです。乗組員一人当たりの乗船客数は2名以下ですので、お客様2名に対して1名の乗組員と考えて下さい。1日当たり350\$から400\$以上です。このクラスになるとドレスコード等もうるさくなり、クルーズ大好きな裕福なリピーター向けとなります。

以上が3つの分け方ですが、この上のクラスに特殊ではありませんが小型の豪華船でブティッククラスというクラスもあります。1万トン前後で1日当たり600\$以上のクルーズです。その他、邦船は又違ったカテゴリーに属しています。近いカテゴリーとしてはプレミアムクラスに近いと思います。

具体的な船としては、日本船籍で一番豪華と言われている飛鳥IIや、リニューアルしてまだ新しい美食船と呼ばれるやや小型のにっぽん丸・他ばしふつくびいなす・や命名が石原伸太郎さんのふじ丸等があります。特徴は日本船籍ではありますが外国人スタッフも乗船しています。そしてノーチップ性であることや展望風呂・大浴場があったり日本食が充実していたりとか、和のサービスが受けられます。初めてのクルーズや1人旅とかでも安心して楽しめます。但し、外国船と比べると内容的にはやや割高です。

以上がカテゴリー分けとなります。ちょっと時間がありそうなので、キャビン(船室)のグレード分けを簡単に説明し

ておきます。下から、インサイドキャビン(窓無)それからスタンダードキャビン:これには○窓付きや大型窓付きなどです。それからデラックスキャビン(バルコニー付き)などそれからスイートだいたいこんな感じです。船により更に細かく分かれていますものもあります。船の中のエンターテイメントは充実してますので船室は寝るところと考えればインサイドでも良いかと思えます。価値観の問題ですが…。

●私の個人的なおすすめクルーズコース

国内であれば船でしか行けない、世界遺産の小笠原クルーズです。現在は竹芝から出ている、定期船でしか行く方法がなく、かなり長く船に乗ることを考えれば絶対クルーズ船での小笠原行がおすすめです。さきほどGWのパンフレットをしましたが、今、国内では人気NO1だと思います。日本船籍の船がこぞってこの方面へクルーズを出しております。

その他国内クルーズとしては、初夏の北海道(利尻・礼文コース)や東北の夏祭りを絡めたコースや海上花火を絡めた1ナイトクルーズあたりがおすすめです。

海外クルーズではアラスカの氷河クルーズやカリブ海クルーズ等がおすすめです。アラスカの氷河クルーズとかは船でしか入って行けませんし、運よく氷河が崩れるところが見られれば最高ですね。ここにいらっしゃる社長の皆さんで日頃奥様孝行ができていない方がいらっしゃればクルーズは最高のプレゼントになりますよ…。不仲でそろそろやばいと感じている方がいましたら2人きりの世界がそこにはあります。是非とも私にご相談ください。ちなみ先程お話ししましたGWの小笠原クルーズはまだ若干空きがあるようです。

以上で卓話を終わります。

<委員会報告>

●職業奉仕委員会 委員長 片野之万会員

4/18(木)の企業訪問参加締切りは本日までです。早めにお申込ください。

●友好クラブ委員会 委員長 吉柳恵子会員

花巻ロータリークラブ表敬訪問、ご案内を本日も配りました。

日程:5/12(日)~14(火) 2泊3日

お申込締切:4/4(木)

皆様のご参加お待ちしております。

<会長報告>

◎大磯ロータリークラブ創立46周年記念例会および、いわき鹿島ロータリークラブ創立11周年合同例会

日時:4/13(土) 12:30~14:00

場所:大磯プリンスホテル パティオ

*昨年、「福島県いわき市立江名小学校、永崎小学校復興支援プロジェクト」として当クラブ会員皆様からもご寄付をいただきました。そしてこの度、提唱された大磯RCといわき鹿島RCは、この記念例会日に姉妹クラブ締結をされるそうです。

<幹事報告>

◎今回ロータリー財団への寄付へご協力いただいた会員のなかで、3名がポール・ハリス・フェローとなり表彰状とピンバッジが届きました。

(小野学、宅野順彦、福山駿会員)

◎次年度について

本日、会務分担表おくりしました。また理事・役員・各委員長には、活動計画書に載せます『活動計画(案)』のご提出を同封しました。締切りは4/25(木)までとさせていただきます。併せて皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



P・H・Fの表彰

<メイクアップ>

3名

青山紀美代、江藤博一、鶴井雄仁 会員

<ゲスト・ビジター>

0名

<本日のスマイル>

18名

<卓話・行事予定>

4月4日(木) 会員卓話 小笠原 勲会員

11日(木) 入会記念卓話 原田伊三郎会員(予定)

18日(木) 企業訪問 山崎製パン横浜第一工場見学ほか

25日(木) クラブ研修委員会 升水一義委員長

<市内例会変更>

*現在ございません